ニ當テハマルモノト思ハレル。尙附近ニハあさまつげ *Buxus japonica* MUELL. ARG.) ノ純林ガ廣範圍ニ亘ツテアル。尙三河赤阪町附近ノ宮路山ノどうだんつつじトイフノハ實見ニヨレバ全部あぶらつつじデアル。其ノ他三河奥地ニ於テ どうだんつつじト云フノハ大部分ちちぶどうだんデアルコトヲ知ツタ。

○あさひざさ *Sasa capillaris* NAKAI (中井猛之進)

此あさひざさナル笹ハ畠山久重氏ガ昭和 4 年ニ採集シテ持參シタ時カラノ疑問品デアルガ同氏ノ言ヲ信ジテ葉ヲ附ケル若キ稈ト花莖トヲ同一植物トシテ發表シタノデアル。其後斯様ナ標本ハ誰モ送ツテ來ヌシ私モ現地ニ行ク機會ガナイノデ今モ尙ホ疑念ヲモツテキル。然ルニ小泉氏ガなすのみやますずト共ニ鍮玉ニ擧ゲテ葉枝ハ ちしまざさ花序ハかつしざさダト喝破シタ。一應ハ至極御尤モト思フガ私ガ疑念ヲ持ツ點卽チ稈ト 花莖トハ或ハ別物デハナイカト云フ點ヲサウダト 肯定スルナラバ稈ハ ちしまざさデハナクテながばちしまざさデアツテ花莖ハ ふたあらざさカ又ハ其レニ類スル別種ダト思フ。而シテかつしざさノ花序卽チみやますず系ノ花序トハ 似テモ似ツカヌモノデアル。斯様ナコトハ 急イデ定メルコトハアルマイ。其中機會ヲ得タラ現地デヨク確メ得ル問題デアル。

○日本隱花植物圖鑑ヲ紹介スル (久内淸孝)

中井、本田兩博士監修ノ「大日本植物誌」ヲ逐次刊行シテ、洛陽ナラヌ 帝都ノ紙價ヲ高メメツヽアル三省堂ハ 春頭ニ當リ、朝比奈博士監修ノ「日本隱花植物圖鑑(四六判、1050頁、495 圖版、5 着色圖版)」ヲ提供シタ。本書ハ粘菌ヲ江本氏、藻類ヲ岡田氏、菌類ヲ小林、今關、朝日山ノ三氏、地衣類ヲ朝比奈、佐藤兩氏、苔蘚類ヲ堀川氏ガ夫々分擔執筆シテ居ル。從ツテ、各部門共、專門家粒揃ノ 分擔デ出來上ツタモノデアル。特ニ地衣類ニ於テハ、朝比奈博士ガ監修ノ裃ヲ脱ギ捨テ、一介ノ 分擔者トシテ 佐藤氏ト共ニ一役買ツテ居ルノハ面白イ。

植物界中、此ノ部門ハ其種極メテ多ク、其全部ヲ短日月デ悉ク一書ニ收メルコトハ、現在ノ人間業デハ容易デナイ。從ツテ、其總テヲ本書ガ網羅蒐錄シテ居ル筈ハ無イコト勿論デアルガ、本書ニヨリ、隱花植物ノ一般的高等知識ヲ正確ニ得ラレ、マタ斯道ニ志スモノニトリ、本書ガ有效適切ナル好侶伴ノ一デアルコトハ言ヲ待タナイ。ト云フノハ本書ハ、各部每ニ解說ガアリ、圖解ガアリ、マタ種類每ニ圖版ガアルカラデアル。從來我國ニハ、此種、此程度ノ書ガ少カツタ爲、一般人ハ此方面ノ檢索上、多大ノ 不便ヲ感ジテ居タノデアツタガ、本書ノ出現ニヨリ、從來ノ不便ガ一掃サレタトハ云ハナイガ、非常ニ緩和サレタコトハ間違ナイ事實デアル。其意味ニ於テ此出版ハ劃期的デアル。マタ、吾人ハ未曾有ノ時局ニ、尙斯クノ如キ立派ナモノガ登場シ得ル、我ガ國力ノ 偉大サニ驚嘆スルト同時ニ、感謝ノ念ノ湧クヲ禁ジ得ナイ。シカシ、時局ノ影響カ、圖版ノ印刷ガ校正刷ニ比シヤヽ見劣リスル様ニ感ゼラルヽノハ遺憾デアルガ、其點ハ出版者ニ於テ注意ヲ怠ラナイナラバ、他日本書ヲ土臺トシ出現スベキ更ニ大ナル、日本隱花植物圖鑑ガ出現ノ曉、改善サレルコ